

今後の活動について

1 「松ヶ岡」のPR活動

○ 一般公開

- ・原則として毎月第4土曜日に固定して、一般公開を行っていく。
- ・市内外のボランティア等の協力を得て、タイアップイベントも企画する。

理由

- ・公開日を増やし、固定化することで市民への周知が容易になる。
- ・当日早朝の清掃があるので、きれいな環境でお客様を歓迎できる。
- ・市民有志の方にも施設案内等で協力していただく機会が増える。
- ・第4土曜日は市の行事等と重なる可能性が少ない。
- ・季節に応じて「蕎麦」や「お汁粉」等プラスαな楽しみ方も提供する。

2 「松ヶ岡」を活用したイベント等（案）

（案1）「松ヶ岡プロジェクト」を周知するための大々的なイベントを今秋開催する。

- ・内 容：
- ・日 時：
- ・会 場：

（案2）大祭時（10/9～12）に「かんからまち」を松ヶ岡で舞っていただく。
瓦町の花子準備作業等で、松ヶ岡の部屋等の一部を貸し出し

（案3）MOA美術館の横山氏の協力で、「松ヶ岡」で茶会を開催する。
国宝級の茶道具を見ながら、茶に親しみつつ、「松ヶ岡」をPRする。

（案4）松ヶ岡の良さのPRのために、外部有識者や著名人を有効に活用する。

- ・有識者、著名人の候補(案)

柳澤先生、榛村社長、鷲山先生、川勝県知事、石川前知事

(一財)京都伝統建築技術協会(松ヶ岡、掛川城御殿の調査業務を委託)

後藤康浩：日経新聞編集委員、未来世紀ジパング（BSJapan）ナビゲーター
木造駅舎の第2回フォーラム（2012.3.21）に出席。

磯田道史：静岡文化芸術大学文化政策学部教授 「武士の家計簿」著者
NHK「英雄たちの選択」で山崎家を取り上げてもらう。

- ・県内外の建築士を集めたフォーラム等の開催。

(案5) 来年1月の将棋「王将戦」を前に、対局者に見学いただく。
「松ヶ岡」で王将戦を実施してもらうようPRする。

(決定事項) 10/24(土) 9:00～9:30 静岡文化経済ウォークの開催

主催：静岡朝日テレビ、司法書士法人つかさ、静岡経済研究所

内容：県内の民間企業役員等約40人が文化経済環境を視察、歓談する企画

3 その他の取り組み案

- ・古文書資料等の資料整備、調査と活用。
「遺家訓」、「萬覚書帳」、「掛川馬車鉄道」、「掛川鉄道」、「大井川用水」、
「偕楽園拓本」、「農園記」、「以善堂など額3点、柱聯3点」、「番頭の日記」、
「大名よりの扶持」、「掛川誌稿15冊（袴田氏の稿本）」
- ・建物の暫定的な修復。
建築士、大工、左官、庭師、団体、企業、個人等による活動。
米蔵の壁、金庫の屋根、板塀の傾き、雑木の剪定など。
- ・建造物からの学び
小中学生の社会見学の体験の場としての学び。
茶道、華道、食の会、歌の会の開催、会場使用。
自然の土作りの学び、建築士の学び、庭造りの学び。
絵画、陶器、各種作品展。

課題

○公開における受け入れ体制

- ・案内者、説明者の育成
- ・駐車場の確保と整理人員

○会場としての貸し出しに関する規定

- ・使用規定の制定。
- ・使用料金の金額。